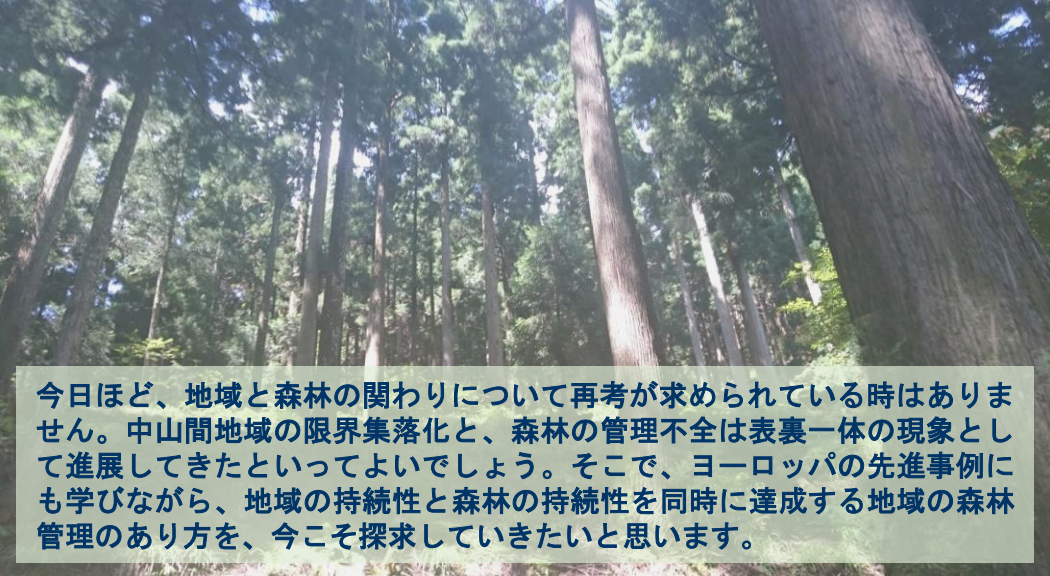


智頭の美林を誰がまもるのか

「地域からみる森林管理」



今日ほど、地域と森林の関わりについて再考が求められている時はありません。中山間地域の限界集落化と、森林の管理不全は表裏一体の現象として進展してきたとってよいでしょう。そこで、ヨーロッパの先進事例にも学びながら、地域の持続性と森林の持続性を同時に達成する地域の森林管理のあり方を、今こそ探求していきたいと思えます。

日時

2018年

3月14日(水)

15:00~18:00

場所

鳥取大学広報センター1階
コミュニティ・デザイン・ラボ (CDL)

■開会挨拶

開催趣旨とRISTEXプロジェクトについて
鳥取大学地域学部 教授 家中 茂

■報告

「智頭町における土地・家屋の管理と生活についての調査」
鳥取大学農学部 准教授 片野 洋平

「森林組合等林業事業体の経営改善の方向を把握するための調査」
鳥取大学農学部 助教 芳賀 大地

「森林の管理経営を誰が担うのか
一国の森林政策の方向とヨーロッパの森林管理システム」
鳥取大学農学部 教授 大住 克博

■ディスカッション

■総括

鳥取大学地域価値創造研究教育機構 機構長 法橋 誠

※プログラムに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。

申込不要
入場無料